

## 西日 折り戸で防ぐ 東工シャッター、室温上昇抑える

2019/3/20 19:44 | 日本経済新聞 電子版

アルミ折り戸大手の東工シャッター（福井県鯖江市）はビルや学校向けに西日を防ぎ室内温度の上昇を抑えるアルミ折り戸の受注を5月から始める。開閉が自在で、季節や時間によって太陽光の取り込み量を調整できる。このような製品は珍しいという。まずは年間約3億円の販売を目指す。

新製品「やわらぎ」は窓の外に取り付ける。設置すれば太陽光の流入を最大89%カットでき、窓の温度の上昇を約15度抑えられる。夏場は西日で窓の温度が50度程度まで上昇し、冷房が利きづらい課題を解決する。冬は全開にすれば太陽光を取り込める。

参考価格は1平方メートル当たり13万～17万円。より遮光性の高い遮光タイプと、全閉時でも適度に光が入る格子タイプの2種類を用意した。色はシルバー、ステンカラー、黒の3種類から選べる。



用途に応じて自由に開閉できる